

INTEGRITY DRIVES US

(インテグリティがすべての起動力です)

行動規範



当社 CEO からの手紙



私たちが共有している価値観が当社の立場を明確にしています。具体的には以下の点が挙げられます：

- 皆様がこの「行動規範」を理解し、順守することを期待しています。
- あなたのあらゆる行為において、倫理的選択を行うよう期待しています。
- 規範に違反すること、または違反と考えることがあれば何でも、インテグリティのために発言することを期待します。
- 皆様からのご報告やご質問には真摯に対応します。
- 規範に違反すると思われる行為に関して懸念を取り上げ、報告を行う人々に対するいかなる報復も、当社は容認しません。
- 私たちはインテグリティを中核に据えた事業活動を含むすべてにおいて世界のトップクラスとなるよう邁進します。

文化、革新、成果を通じて価値を生み出すという当社のビジョンは、私たちの目標に働きかけますが、私たちの行動に働きかけるのは、当社の価値観です。

私たちは6つの価値観を常日頃から肝に銘じています。それらはただ壁にかけてある訓辞ではありません。私たちがクーパー・スタンダードを代表して行動する方法を規定します。

私たちの価値観はすべて重要ですが、その中でもインテグリティは他の何よりも際立っています。だからこそ、私たちが一貫して、責任と誠実さをもって行動することができるよう、行いの参考となる行動規範を定めました。インテグリティを維持する一環として、私たちは当社の行動規範に矛盾する行為を見た場合、進んで発言しなければなりません。

すべての従業員は、当社の行動規範を読み、理解した上で、真摯に対応することが求められます。これは、当社が成功し、持続可能であることを保証するものだからです。

当社の行動規範が適正に適用された場合は、あなたとご家族、そしてクーパー・スタンダードのあらゆるステークホルダーにとって有益なものとなります。行動規範は、私たちの業務が、職場でも市場でも倫理的かつ法的に行われることを保証するのに必要なガイダンスを与えてくれます。

行動規範に関してご質問がある場合、または何らかの違反を見聞きした場合、皆様のスーパーバイザー/マネージャー、人事チームのメンバー、法務部、倫理およびコンプライアンス課、グローバル倫理・コンプライアンス委員会のメンバーを含む、会社の倫理報告リソースのいずれかに、直ちに連絡するようお願いいたします。また、クーパー・スタンダード・インテグリティラインからも（ご希望の方は匿名で）ご報告が可能です。これらの報告リソースに関する詳細は8ページをご覧ください。

質問したり、懸念を表明したり、行動規範の違反の疑いを報告することで、懲罰や報復にあうことはありません。ご安心ください。

規範をお読みにになり、必要に応じてアドバイスとして参照してください。当社が優れた評判を得るには、私たちの一人一人がどのように振る舞い、そして会社として共にどのように振る舞うかにかかっています。

敬具

ジェフリー S. エドワーズ
会長兼最高経営責任者

目次

INTEGRITY DRIVES US (インテグリティがすべての起動力です)	4	インテグリティが市場における起動力です.....	20
インテグリティのために発言する.....	5	マーケティング資料.....	21
インテグリティをもった意思決定.....	6	個人データの保護.....	21
いつ発言するべきですか?.....	7	丁寧なコミュニケーション.....	22
あなたは率直に発言するとき、何を期待しますか?.....	7	ソーシャルメディア.....	23
倫理報告リソース.....	7	製品品質.....	24
クーパー・スタンダード・インテグリティライン.....	8	独占禁止および公正な競争.....	25
オープンドアポリシー.....	9	謝礼および接待.....	26
報復:定義・説明.....	9	贈収賄防止および汚職防止.....	27
非報復ポリシー.....	9	貿易統制.....	29
インテグリティが職場における起動力です.....	10	インサイダー取引.....	30
お互いの尊重.....	11	インテグリティがグローバルコミュニティにおける起動力です.....	31
多様性とインクルージョン.....	12	慈善寄付.....	32
安全な職場.....	12	周囲への思慮.....	32
財務記録および報告書.....	14	強制労働および現代の奴隷制.....	33
適正賃金.....	15	政治参加.....	33
記録の管理.....	15	インテグリティが推進力となります.....	34
資産の保護.....	15	倫理報告リソース.....	35
情報システム.....	16	当社の行動規範の遵守.....	35
利益相反.....	16		
機密情報.....	18		
知的財産.....	19		

法務、コンプライアンス、財務、人事、品質、健康、安全、環境に関する方針など、当社の行動規範全体で取り上げているトピックに関する特定の方針については、クーパー・スタンダードのオペレーティングシステム (CSOS) サイトをご覧ください。すべて従業員ポータル上の CSOS ホームページよりアクセスできます。

INTEGRITY Drives Us

(インテグリティがすべての起動力です)

クーパー・スタンダードでは、文化、革新、成果を通して価値を生み出します。当社は、すべてにおいて世界のトップクラスとなるよう邁進します。そしてインテグリティという当社のコアバリューにより、抜きん出た存在となります。当社の行動規範は、クーパー・スタンダードでインテグリティをもって行動するとはどういうことかを規定し、当社のポリシーに関するアドバイスおよび助けを求める際の問い合わせ先を示します。ひとつの文書で私たちが従うべきすべての法律や、私たちが直面するすべての選択を網羅することはできませんが、ビジネス上の意思決定が困難または不明瞭な状況では、進路を探るためのロードマップの役目を果たすものです。

私達を・・・に駆り立てるインテグリティ

誠実になります。

私たちは行うすべての職務において真実性、信頼性、透明性を保ちます。

倫理的になります。

私たちは公平なビジネスを行い、法に従い、自らだけでなくチームのメンバーも高水準の倫理を持ちます。

責任感を持ちます。

私たちは自らの責任において、倫理的行動を通してビジネスとコミュニティの利益に貢献し、私たちの価値観を反映しない行動を見かけたら、はっきりと声に出します。

インテグリティは私たち全員の起動力とならなければなりません

クーパー・スタンダードで勤務する誰もがこの行動規範を理解した上でこれに従い、さらにアドバイスが必要な場合、質問する責任を持ちます。これには世界中の取締役、役員、従業員が含まれ、パートタイム、臨時雇用、派遣社員も含まれます。

ビジネス慣行は国や文化によっていくつかの点で異なりますが、当社の行動規範基準は当社が操業するどこであっても、普遍的に適用します。

クーパー・スタンダードではサプライヤーにも、我々のサプライヤー行動規範を順守していただくよう期待しています。この規範にはビジネス倫理とインテグリティに対する当社の取り組みおよび、当社の倫理および法令順守義務の概要を示したものです。サプライヤーの行動規範は当社ウェブサイトの「パートナー」ページ (www.cooperstandard.com/public-data) でご覧いただけます。

当社ではインテグリティに真剣に取り組みます

クーパー・スタンダードでは本規範に定められた期待事項を真剣に受け入れます。本規範中の行動基準に満たない行為や当社のポリシーに違反する行為は、最も重い解雇もあり得る懲戒処分につながる可能性があります。

インテグリティのために発言する

当社では従業員が質問するため、そして懸念を表明するための発言を期待しています。倫理的な不当行為は発生しないにこしたことはありません。ですが、万一起ってしまった場合には、解決策を模索できるようその事についてクーパー・スタンダードで把握する必要があります。当社が不当行為を認識するかどうかは、チームメンバー全員にかかっており、メンバーが本ガイドに記載の倫理報告リソースのひとつに報告することを期待しています。規範の違反に関する発見が早ければ早いほど、行為に終止符を打ち問題の解決に当たるのも早くなります。

インテグリティをもった意思決定

インテグリティは毎日の業務をすすめる方法をスムーズにするものです。当社の規範は遭遇しうる中で最も一般的な法務・倫理面での質問に答えるものですが、あらゆる状況に対応できるわけではありません。倫理的ジレンマに直面したとき、次のように自分自身に問いかけてみてください：

この選択は本当に正しいと確信できるか？

自分の直感を信頼しましょう。何かがおかしいと思えるとき、決断したり行動に出たりする前に、率直に発言しアドバイスを求めるなど、皆様はそれに対して行動を起こす責任があります。

これは当社にとって、そして私のチームにとって最良の選択であるか？

私たちはお互いに責任があり、個人の利害よりもまず当社の利害を優先させます。

この選択は当社のあらゆる価値観に合っているか？

私たちの価値観が、会社としてどうあるべきかを規定します。

これらの疑問に確信をもって答えられない場合、倫理報告リソースのいずれかの窓口にご相談し、アドバイスを求めてください。

この選択は他の人から見ても正しい行為として受け取ってもらえるか？

正しい行いをするだけでなく、他人から見ても不正行為と受け取られないようにも気をつけましょう。

この選択は法律の条文だけでなく、その意図に従っているか？

法律に従うだけでなく、それを越えて正しいことを行います。

私は決定する権限があるか？

当社を代表して約束事を行う前に、アドバイスと許可を求めること。あなたが行っている決定事項に関して、さらにシニアレベルの許可が必要なことがよくあります。確かでない場合、アドバイスを求めてください。

いつ発言すべきですか？

何かがおかしいと思われる際、問題に対処するためのアクションを起こし、問題をコーパー・スタンダードに報告してください。行動規範の違反のいかなる疑いや事実も、当社の倫理報告リソースのいずれかに報告する義務があります。

倫理報告リソースに報告しなければならない問題の例：

- ハラスメントまたはいじめ
- 贈収賄またはリベートの計画
- 不適切な贈答品または謝礼
- 疑わしい会計または監査事項
- 利益相反
- 製品品質の懸念
- 規定違反
- インサイダー取引
- 機密情報の開示
- 環境、衛生、安全上の懸念
- 窃盗
- 財務上の不正行為
- 競合者との不適切な行動

注：同僚との不調和や他の従業員の職務遂行能力に関する懸念など、必ずしも本規範への違反ではないにしても、職場で起こっていることが懸念となる場合もあります。これらの懸念はマネージャーあるいは現地の人事担当者に報告してください。



倫理報告リソース

報告作成および質問・懸念がある場合の連絡先：

- 皆様のスーパーバイザーまたはマネージャー
- 人事チームの各メンバー
- 法務部または倫理およびコンプライアンス課
(ethicsandcompliance@cooperstandard.com)
- グローバル倫理・コンプライアンス委員会の各メンバー
(www.cooperstandard.com/ethics)
- コーパー・スタンダード・インテグリティライン*
(www.CSIntegrityLine.com)
(ご希望の場合、匿名式)

* 当社が運営する一部の国では、匿名式の報告が認められていないことをご了承ください。

あなたは率直に発言するとき、何を期待しますか？

報告の作成方法やタイミングに関わらず、当社はすべてに対し敬意をもって対応いたします。

- 当社では、あなたからの報告を深刻に受け止め、発言や報告を通して、あなたが示したインテグリティを評価いたします。
- 当社では、すべての報告を速やかに、完全に、そして公平に調査します。要請に応じて調査に参加していただきます。
- 当社では、調査中およびその後の機密性を保持するために合理的な努力を払いますが、効果的な調査を実施するためには、一部の機密情報を知る必要のある場合に開示することが必要になることがあります。
- 当社では違法または非倫理的な行動を根絶するために適切な措置を取ります。そして、報告を理由としたあなたへの報復行為は容認しません。

クーパー・スタンダード・インテグリティライン

当社では、オープンで誠実なコミュニケーションが例外なく期待される環境の維持に取り組んでいます。当社では、あなたがスーパーバイザーやマネージメントに対し、質問や懸念を進んで提起することを望んでいます。ただし一方では、他の方法がより望ましい状況であるかもしれないことも理解しています。

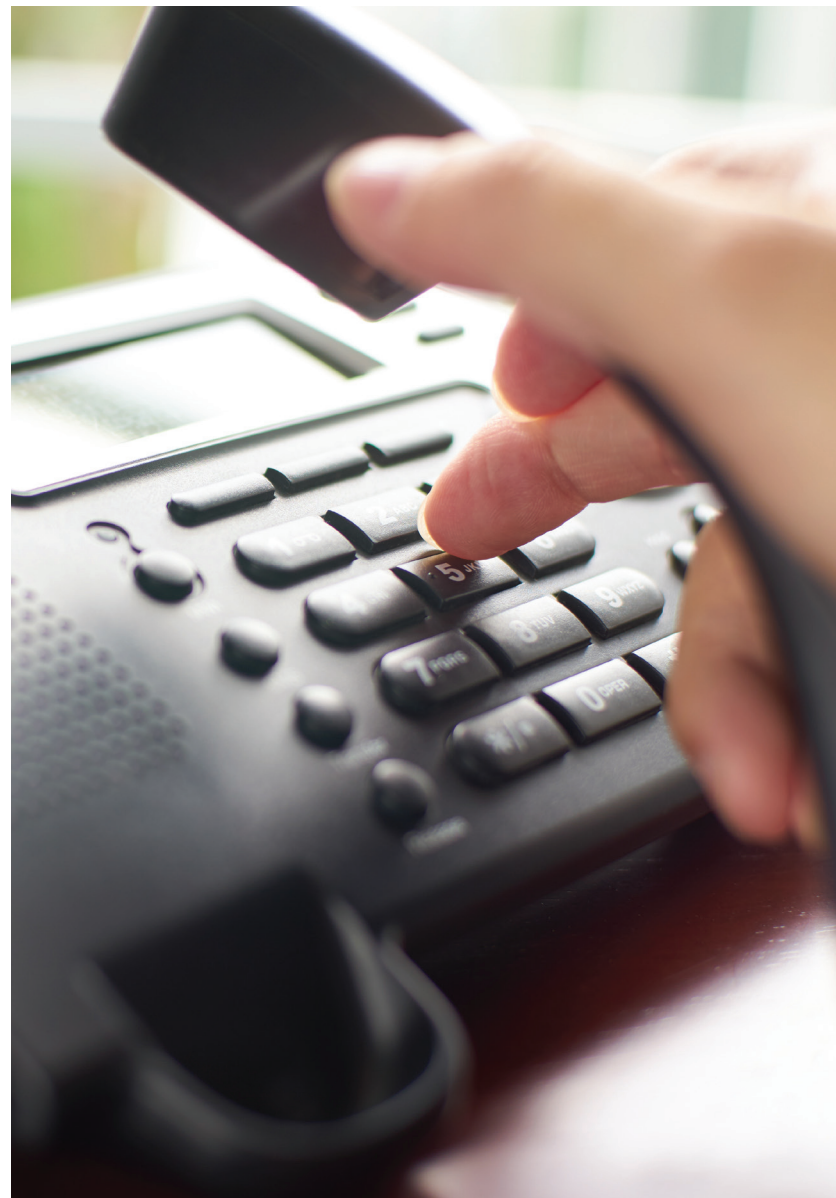
当社では、第三者プロバイダー NAVEX Global がホストするクーパー・スタンダード・インテグリティラインを策定しました。当社が定めた基準およびポリシーの違反に関する報告を送信する際、倫理やコンプライアンス事項に関するアドバイスを求める際にサポートします。

- **24/7体制** クーパー・スタンダード・インテグリティラインは、電話またはインターネット www.CSIntegrityLine.com にて1日24時間、週7日体制でご連絡を受け付けます。
- **機密を守ります。** クーパー・スタンダード・インテグリティラインでは NAVEX Global で社外のスタッフが応答し、その後、報告はクーパー・スタンダードの倫理およびコンプライアンス課に転送されます。コールおよびオンラインの報告は追跡も記録もされません。
- **匿名をご希望の場合でも、** 当社の調査にご協力いただくため、お名前と連絡先情報を含むできるだけ多くの情報を共有していただくことをお勧めします。ただし、お名前の共有を希望されない場合でも、ご報告は貴重ですので、現地法で認められる限り、報告書は匿名で送信することができます。
- **常に調査を行います。** 当社では倫理およびコンプライアンス関連のあらゆる報告を深刻に受け止め、各報告を調査し、さらなるアクションが適切とされる場合はフォローアップします。
- **インタラクティブ** 当社は、懸念に対してタイムリーに応答するよう、最善を尽くします。ご報告のステータスを確認できるよう、照会番号が送られます。さらにご希望の場合、匿名性を保持したまま、インテグリティラインで倫理およびコンプライアンス課と通信することができます。皆様には解決の詳細をお伝えできませんが、あらゆる適正措置が取られ、調査が完了すると、報告のステータスは「終了」と表示されます。

 Cooper Standard
INTEGRITY LINE



WWW.CSINTEGRITYLINE.COM



オープンドアポリシー

当社のオープンドアポリシーは、質問の際や懸念を報告する必要がある際に、必要なサポートが必ず得られるようにするものです。ヘルプが必要な場合、あなたのスーパーバイザーやマネージャーが重要なリソースとなります。スーパーバイザーは適切に話を聞き、必要に応じて質問しながら応答することを期待されています。スーパーバイザーはまた、人事部または倫理およびコンプライアンス課に問題を報告するよう求められています。



最初の窓口となるスーパーバイザーのところにまたは必要なサポートが得られない場合、より高いマネジメントレベルあるいは人事代表者に相談されるようお勧めします。

当社ではさらに次の倫理報告リソースをご提案します：

- 皆様のスーパーバイザーまたはマネージャー
- 人事チームの各メンバー
- 倫理およびコンプライアンス課 (ethicsandcompliance@cooperstandard.com)
- グローバル倫理・コンプライアンス委員会の各メンバー
(www.CooperStandard.com/ethics)
- クーパー・スタンダード・インテグリティライン (インターネットおよび電話)
(www.CSIntegrityLine.com)

報復：定義・説明

報告を行ったこと、または調査に加わったことを理由として、報告者に対する振舞い方を変えるのが報復です。例えばポリシーに矛盾する行為に関する報告を行ったり懸念を表明したり、あるいは調査に加わった誰かを会社が降格または解雇した場合など、報復は明白な場合があります。しかしもっと微妙なケースもあります。

報復の例には、誰かが規定に矛盾する行為に関する報告を行ったり懸念を表明したり、あるいは善意で調査に加わったことを理由に行われた、以下の措置を含みます：

- 本人が望まない場所に移転させる
- 本人がこれまで参加していた会議に、もう来る必要がないと告げる
- あらゆる性質の脅迫
- 昇進や利益の否定
- 報告を行った本人を除き、部署の社員全員をランチに誘う

非報復ポリシー

クーパー・スタンダードでは、善意で報告を行い、調査に参加する誰に対しても、いかなる形の報復行為も容認しません。善意で報告を行うとは、提供する情報が完全であり、本人がその情報を真実だと信じていることを意味します。報復行為の責任者または参加者は、最も重い雇用の終了を含む懲戒処分の対象となることがあります。報復を受けたと考えられる場合、倫理報告リソースのいずれかに直ちに報告してください。善意なしに報告を行う者もまた、懲戒処分の対象となる場合があります。

インテグリティが 職場における起 動力です

- お互いの尊敬
- 多様性とインクルージョン
- 安全な職場
- 財務記録および報告書
- 適正賃金
- 記録の管理
- 資産の保護
- 情報システム
- 利益相反
- 機密情報
- 知的財産



お互いの尊敬

クーパー・スタンダードで働くということは、礼儀、尊厳、敬意をもってお互いに接し、協力するプロフェッショナルのチームの一員であることを意味します。私たちのチームでは、いじめ、ハラスメント、威嚇は許容されません。私たちがお互いをサポートし、励ましあうことが、当社の推進力となります。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項:

- 常に敬意をもって行動する
- 他者をチームの一員でないかのように感じさせるような振る舞いを行わない。
- 誰かへの振る舞いが敬意に欠けている場合、または差別的または嫌がらせとなり得る行為を見た場合、発言する。



ハラスメント:定義・説明

ハラスメントとは、威嚇的、敵対的または濫用的だと合理的に考えられる言葉や行動、または業務を非合理的に妨げる状況を生むような言葉や行動を指します。以下のような行為が含まれます:

- 当人が望まない身体的接触
- 人種、民族に関するまたは性的なほめかし・冗談
- 攻撃的なEメール、写真、または動画
- 同僚へのいじめ
- 権力を利用した性的関係の要求

ハラスメントは身体的行為、発言、書面でのコメント、動画または画像を含み、様々な形をとることがあります。

性的な性質のものもあれば、他のタイプのハラスメントもあります。ハラスメントはまた、人種、妊娠、年齢、祖先、兵役・軍役経験、肌の色、宗教、信条、障害、婚姻状況、身体・精神障害、遺伝情報、出身国、性別、性同一性、性的指向、または適用法によって保護されたその他の何らかの特徴に基づくこともあります。

尊重に基づいた職場の維持とは、私たちがいかなる従業員によるハラスメント、あるいは顧客、クライアント、サプライヤー、ビジターなどの第三者によるハラスメントも許容しないことを意味します。

多様性とインクルージョン

ワールドクラスの当社チームが繁栄するのは、私たち一人一人が独自の経験と視点を業務にもたらすからです。多様な才能が当社のコアバリューのひとつであり、思考の多様性が当社をより強くします。クーパー・スタンダードでは従業員に機会を平等に提供し、いかなる違法な差別やハラスメントも禁止します。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- 業績評価や採用・昇進を含む雇用に関する決定をスキルと経験に基づいて行う。
- 何者も、その外見や出身地、宗教または適用法により保護されている特性を理由に、差別することがあってはなりません。
- 自分と異なる経験や視点をもつ同僚の考えや意見の価値を認める。
- 多様性とインクルージョンを重んじるサプライヤーと連携する。

法により保護された特性 — 定義・説明

特定の特徴や特質に基づく差別から個人を保護する法律があります。これらの特徴は、私たちが雇用に関する決定をする際に関与することがあってはなりません。その特徴は以下を含みます：

- 人種、肌の色または出身国
- 妊娠
- 性別、妊娠、性同一性または性的指向
- 遺伝情報
- 宗教的信念または信条
- 婚姻（同性婚を含む）状況
- 年齢
- 兵役または軍役経験
- 身体的または精神的障害
- 適用される州法または現地法により保護されるその他の特徴。

安全な職場

クーパー・スタンダードは、すべての従業員に対し、安全で、互いが尊重し合う、保護された職場を提供するよう取り組みます。当社では、職場における暴力、暴力による脅迫、身体的威嚇を容認しません。当社の従業員が責任感を持ち、自分自身および同僚の安全を守り、総合的なセーフティカルチャーの維持というコアバリューを支持することを期待しています。当社は、サプライヤーからも同様の安全基準が提示されることを期待しています。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- いかなる者に対しても、決して威嚇的、脅迫的または身体的に攻撃的な方法で接しない。
- 当社の施設、当社が所有、リースまたは管理する資産に、合法的に認可された銃器類を含む武器を持ち込まない。あるいは適用される連邦法で明確に許可されている、あるいは新規採用ハンドブックに記載のあるものを除き、当社の営業またはイベント中、あるいは社用車内で武器を所持しない。
- 決して他者に身体的傷害を与えない。
- 違法薬物、アルコール、または業務を安全かつ効率的に遂行する能力を妨げかねないその他の薬物の影響下にある状態で決して出勤しない。
- 就労時間中にアルコール、いずれかの適用法下で違法の薬物、または規制薬物の所有の疑いのある者はすべて、予告のあるなしに関わらず、検査および調査の対象になることを理解する。上記は、就労時間中の当社の建物と敷地またはクーパー・スタンダードを代表してビジネスを行うその他いかなる場所に適用します。
- 疑わしい、不穏な、または脅迫的だと思われる行為を倫理報告リソースのいずれかに報告する。冗談のように見えたとしても、誰かを不安にするような言葉や行動は開示する必要があります。（自分自身、またはご存知の誰かに差し迫った危険がある場合、直ちに現地の警察当局に電話してください。その後、出来事・事故をスーパーバイザーまたはマネージャーあるいは倫理報告リソースのうちいずれかひとつを使用して報告してください。）

総合的なセーフティカルチャー： それが私たちのなすべき事です

当社の総合的なセーフティカルチャーは、各自が責任を持ってなすべきことです。そして、このカルチャーの中で仕事をするには、当社のポリシーや法規制が求める基準を上回る行動を取ることを必要とします。

- 安全ではない状況を注意深く観察し、報告してください。
- ツールや設備は安全に使いましょう。
- 使用を義務づけられた個人の保護装置を含め、作業指示書に従いましょう。
- 疑わしい、あるいは危険だと思われるいかなる行為も報告してください。
- 違法薬物、アルコール、または職場で業務を安全かつ効率的に遂行する能力を損ないかねない薬物を使用したり、所有したりすること、また、薬物の影響を受ける状態となることを禁じます。
- アルコールや薬の影響下にある状態で仕事に臨まない。
- 他者に攻撃、損害、暴力による脅迫を与えない。

遵守は皆様にかかっています。上記または当社規範のその他一切の違反を見かけた場合、倫理報告リソースのいずれかにご連絡ください。



財務記録および報告書

当社の顧客、株主、および一般の人々は、財務情報を事実通りに虚偽なく報告する当社に信頼を寄せています。当社に関する財務情報を提示する際、報告書が財務状況および商取引を正確、公正かつ完全に反映し、開示および非開示に関する証券取引委員会 (SEC) のあらゆる要件を満たす必要があります。同時に、公正妥当な会計の原則に従わなければなりません。当社では、記録と財務報告のインテグリティを保証するための管理体制を敷いています。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項:

- あらゆる取引を正確、完全かつタイムリーに記録する。
- 故意に虚偽または誤解を招くような申告をすることまたは他者に当社の代理で虚偽の申告することを要請しない
- 重要な情報を記録なしで放置しない。
- あらゆる経費について正確に報告し、虚偽のない証明書類を提出する。
- 社内および社外の監査人と全面的に協力し、あらゆる必須情報を公正、完全かつ正確に報告する。
- 経費の払い戻しを個人的な利益のために利用したり、会社の会計を個人的な購入のために使用しない。
- 経費報告書、取引、財務報告に関するいかなる懸念も、直ちに法務部、内部監査に、匿名を希望する場合は、インテグリティラインに報告する。

不正:定義・説明

不正とは誤解を招くような、あるいは不正直なあらゆる行為を指します。不正は、個人または会社の信頼性を損ないます。そしてサプライヤー、顧客、会社またはその従業員に損害を与える可能性があります。不正の疑いがある場合、倫理レポートリソースのいずれかに直ちに報告する必要があります。問題の発見が早ければ早いほど、その解決に取り組むのも早くなります。

不正は、以下を含む様々な形式をとります。

- 虚偽の財務記録の作成または不誠実な方法による変更
- 品質検査に合格していないのに合格したと伝えること
- 製品が入荷されていないのに入荷したように見せること、または実際の出荷量以上に出荷されたように見せること
- 職務に関連のない友人との食事の経費報告書を作成し、払い戻しを求めること
- 製品に、完全に開発されていない機能または実際は記述しているほど作動していない機能があると伝えること
- 経費報告書に虚偽のレシートや証明書類を提出すること



適正賃金

クーパー・スタンダードでは、あらゆる法を遵守し、当社が当事者となる、就労時間、賃金、手当に関する、あらゆる契約を守り、さらにビジネスパートナーである全ての人にも同様に遵守することを期待します。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- 当社のサプライヤーもまた、時間と賃金に関して必ず法律に従う。
- クーパー・スタンダードに勤務するすべての従業員が、義務および権利を含めて、自分の雇用条件を必ず把握する。
- 決して法で定められた最大時間数を超えて従業員を勤務させない。
- 従業員が法で定められた休日および休憩時間を必ず持てるようにする。
- 従業員には適用法に準じた賃金が支払われ、法で義務づけられた最低賃金を必ず満たすようにする。

記録の管理

当社で作成される記録は、私たちの意図、決定、取引を明確かつ正確に反映しなければなりません。当社では、クーパー・スタンダードの記録管理ポリシーおよび適用法に準拠して、業務の記録を作成し、注意深く管理します。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- Eメール、テキストメッセージ、手紙、その他の通信が、会社の記録の一部となることに留意する。丁寧に、プロフェッショナルとして意思を伝達する。
- 当社の記録保存スケジュールに従い、記録を指定された期間保存し、保存期間が終了したら、適正な方法で記録を処分する。
- 訴訟や法的な保留が発効した際など、通常よりも長期にわたって記録を保持するよう要請がある場合、法務部からの指示に従う。

資産の保護

あなたは、職務の一部として、施設、設備、資材、財産、技術、情報、知的財産を含む多数の企業資産にアクセスすることができます。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- 会社の資産は会社の営業目的のみに利用する。
- 専有・機密情報を含むクーパー・スタンダードの資産を、自らまたは他者の使用、または不適正あるいは違法な目的のために、決して取得、借用、または故意に流用しない。
- 当社の資産の損失、損害、盗難、無許可または不適正な使用および廃棄から保護する。
- コミュニケーションの際は、常にプロフェッショナルでいること、そして、思いやりを持つこと。
- 経費報告は、正確、誠実かつタイムリーに行う。



情報システム

当社の情報・通信システムは、私たちが効果的および効率的に業務をこなす上で不可欠なツールです。これらのシステムを使用する際は、常に的確に判断し、会社のポリシーに従うことが特に重要です。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- 当社の情報システムを使用する際は、適切かつ倫理的に、そして法に則って行動する。
- 当社の IT システム、電子通信システムおよびそれらが内包するあらゆるデータと情報は当社の財産であることを留意する。これは、当社の電子メールまたはボイスメールのアカウント内で作成、送信、受信、処理、アクセス、または保存された、個人の情報と通信を含む、すべての情報、メッセージ、通信を含みます。さらには、従業員がパソコン、電話およびその他のシステムやデバイスなど、当社のシステムあるいはテクノロジーで作成、送信、受信、処理、アクセス、保存する情報も含まれます。
- 当社のシステムは、第一に業務目的で使用し、個人的な理由での使用は、従業員の業務能力に影響を与えない、当社の業務を妨げないときのみに限られ、そうでない場合は、当社の行動規範の違反となる。
- 強いパスワードを使用し、他者、同僚であっても共有しない。
- 会社のシステムを使用して、不適切、迷惑、不快な内容の資料を決して閲覧、送信しない。また、当社や当社の製品、サービス、顧客、従業員の名誉棄損となるいずれの行動も起こさない。
- 当社は、適用法に従って、ウェブサイトへのアクセスをブロックし、ファイルの送受信を制限する権利を有し、当社が所有、リース、管理するシステムまたはデバイスのあらゆる使用を調査または監視することがあることを留意する。あなたは、当社のシステムまたはデバイス上で作成、送信、受信、処理、アクセスまたは保存された情報について、プライバシーを期待することはできません。

利益相反

私たちの個人的な利益や活動が、クーパー・スタンダードの利益の妨げになっているかもしれない。時にはこれらの個人的利害が自分自身のものである場合や、家族の誰か、あるいは親しい友人のものであるかも知れません。時には、そうした個人的利害が当社の利益の妨げになっているように見えるだけかも知れません。これらすべてが利益相反でありえます。これらが発生した場合、当社が把握することが非常に重要になります。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- 利益相反を特定し、それを避ける方法を理解する。
- 当社の利益を優先して経営上の判断を行う。
- サプライヤー、顧客、競合者またはクーパー・スタンダードの事業に関わる他者との関係が、私たちの独立した健全な判断に影響を与えることのないようにする。
- クーパー・スタンダードにおけるあなたの業務の成果として、標準のマーケティング品または接待を超えて豪華または不適切な個人的利益を決して受け取らない（または家族や親しい友人にそのような利益を受け取らせない）。
- いかなる利益相反や潜在的な利益相反も、直ちに最高コンプライアンス責任者に開示する。



利益相反 その行為が、たとえ意図的でなくても、他者から問題に見えるのであれば、それは問題があるということができます。

利益相反を生み出すため、または利益相反のように見えるような、行ってはいけない特定の事例があります。以下がその例です。

- 当社から、または当社と業務取引を行うあらゆる者、または当社と取引を行うことを希望しているあらゆる者から自分または家族のためにローンを受け入れること
- 恋愛関係にある相手の家族または関わり合いのある人々に対し、間接的または直接的にスーパーバイザーとなること
- クーパー・スタンダードと業務取引を行う、または業務取引を希望している会社、あるいは競合者に対し、会社または会社の一部を所有、あるいは個人的な関係をもつこと
- クーパー・スタンダードに勤務することで知った、個人的な機会を利用すること
- 最高コンプライアンス責任者による事前の特定の承認なく、ボランティアの仕事や食事サービスの慈善活動など、個人的な利益や社外活動に当社の財産または情報を利用すること
- 社外の業務が、クーパー・スタンダードでの業務責任を妨げるのを容認すること



遵守は皆様にかかっています。上記または当社規範のその他一切の違反を見かけた場合、倫理報告リソースのいずれかにご連絡ください。

機密情報

当社の顧客、ビジネスパートナーおよび従業員は、当社が機密情報を安全に保存すると信頼しています。このことにより私たち全員が、機密情報を注意深く取り扱い、常時怠りなく保存する義務を負います。

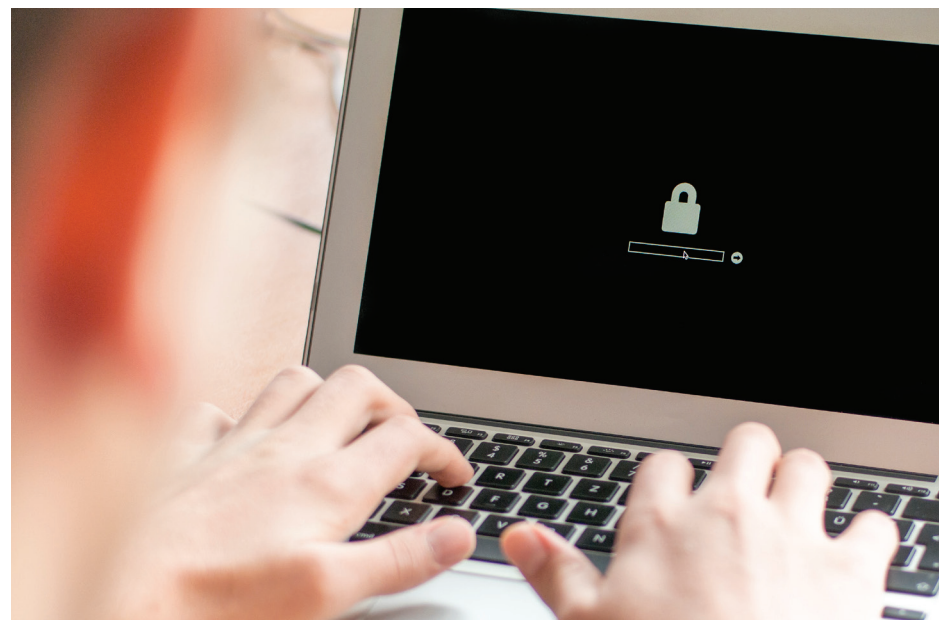
インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- 機密情報は、業務の遂行にそれを必要としない他者と共有しない。
- 機密情報を社外の者と共有する前に、法務部または現地の人事部に問い合わせる。
- 機密情報をコピー機の上や共有エリアなど、関連のない人に見られる可能性のある場所に絶対に放置しない。
- 誰かが会話を聞く可能性がある公共の場で、機密情報にまつわる話をしない。
- 他者宛の機密情報を誤って受け取った場合、できるだけ早く法務部に報告し、その情報を転送しない。またいかなる方法でも使用しない。
- 従業員が自分の雇用条件となっている秘密保持契約の条項を遵守し、質問や懸念がある場合には法務部に必ず問い合わせる。
- まだ社外に公開されていない財務情報を共有しない。

機密情報：定義・説明

機密情報とは、当社、当社の顧客またはビジネスパートナーに関して、まだ一般向けに発表されていない、あらゆる非公開、機密または専有情報を指します。機密情報は例として以下のものがありますが、これには限定されません：

- ビジネス戦略または計画
- 技術、プロセス、システム
- 当社の財務状態
- 当社の製品および製品戦略に関する情報
- 正に発表されていない、当社の財務情報
- 従業員に関する賃金以外の個人情報



知的財産

私たちは、革新によって、顧客にとって最高の製品とサービスを生み出します。当社の知的財産により他社と差をつけることができますので、私たちはそれを常に保護する必要があります。私たちは協働する第三者すべての知的財産を保護する必要もあります。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- 知的財産を特定する方法および、それを保護する方法を理解する。
- 適切な非開示契約がない限り、社外と知的財産を共有しない。
- 共に業務を行うすべての者の知的財産および特許を保護する。
- 当社の商標およびその他のブランド識別情報を使用する際には、当社のブランド戦略ポリシーに従う。
- あらゆる非開示契約に準拠する当社の義務、またはその他の契約上の義務を履行し、当社自身の情報を保護する方法について、類似の手順に従う。
- 顧客の機密情報は、顧客が特定する目的のみのために使用する。
- あらゆる市販のソフトウェアを購入またはライセンス使用し、そのソフトウェアライセンスが明らかに許可しない限り、複製を行わない。
- 知的財産として扱うべきかどうかについて疑問がある場合、法務部にアドバイスを求める。
- 知的財産を同様に尊重するサプライヤーと協働する。

知的財産：定義・説明

当社の知的財産は、特許権、著作権、商標および営業秘密を含みます。以下はその例です：

- 製品のデザインおよび図面
- 複合材料の製法
- 新製品の研究開発
- 技術的デザインまたはプロセスデータ
- 機密のプロセスおよびノウハウ
- 戦略的計画



インテグリティが 市場における起 動力です

- マーケティング資料
- 個人データの保護
- 丁寧なコミュニケーション
- ソーシャルメディア
- 製品品質
- 独占禁止および公正な競争
- 謝礼および接待
- 贈収賄防止および汚職防止
- 貿易統制
- インサイダー取引



マーケティング資料

当社のインテグリティに対する取り組みでは、顧客と常に信頼を築き維持することが求められます。当社は、不公平、欺瞞的、または誤解を招くような方法で自社製品の宣伝を行いません。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- 当社の製品について、真実で正確な情報を共有することで、顧客が十分な情報に基づいた意思決定ができるようにする。
- 取引を勝ち取るために、顧客に誤解を招く情報を決して与えない、情報を決して隠さない。
- 競合者の製品やサービスについて、決して虚偽の情報を与えない。



個人データの保護

クーパ・スタンダードでは、顧客、サプライヤー、同僚および共にビジネスを営むあらゆる人のプライバシーを尊重し、また当社のサプライヤーも同様に尊重することを期待します。これは、個人情報の取り扱い方法に関する法規定に従うことを意味します。さらに、当社が収集、処理、保存するあらゆる個人情報を保護することを意味します。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- データ漏洩の際に、適切な人員に通知する義務を含む、データ保護およびプライバシーに関するあらゆる適用法を遵守する。
- 決して許可なしに従業員、顧客、ベンダーまたはその他のビジネスパートナーに関する個人情報を共有しない。
- 業績管理文書、給与情報、経費報告、医療情報など、当社に託された個人情報を保護し、権限のない人物によるアクセスを防ぐため、必ず保護された場所(当社のネットワークドライブなど)に保存する。
- 業務の遂行に必要でない限り、いかなる者の個人情報にもアクセスしない。

個人情報：定義・説明

個人情報とは、個人を特定する手がかりとなるあらゆる情報を指します。それは、紙や電子文書、または大声で話したときなど、あらゆる形式を取る可能性があり、氏名、住所、Eメールアドレス、電話番号、クレジットカード情報、その他を含みます。

非公開情報:定義・説明

一人一人の個人情報を守る必要があるのと同様に、知的財産、財務報告書に公開されていない財務情報、事業に関するその他の重要な情報を含む、当社に関する非公開情報を保護する必要があります。より詳しく理解するには、機密情報(第18頁)、知的財産(第19頁)、インサイダー取引(第30頁)、重要情報(第30頁)のセクションをご覧ください。

以下の事項は、ソーシャルメディアのチャンネルを含むいかなる方法でも、法務部または広報部を含む権限のある当社代表者からの書面による事前許可なしで共有しないでください:

- ビジネス戦略または計画
- 買収および売却
- 当社の財務状態
- 技術、プロセス、システム
- 収益の数値やトレンド
- 当社の製品および製品戦略に関する情報
- 主要マネージメントの交替
- 従業員に関する個人情報
- 訴訟に関する重要な情報

丁寧なコミュニケーション

当社の顧客、投資家および一般の人々は、当社に関して虚偽のない正確な情報を共有することを期待しています。限られた個人だけがクーパー・スタンダードを代表して通信を行う権限をもつ理由は、このためです。これにより、当社のメッセージが正確かつ一貫性のある権利のある会社の代表による発信であることを保証します。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項:

- クーパー・スタンダードの名前で通信するための許可を広報部から得ずに、ソーシャルメディアのチャンネル上を含む、メディア、投資家または一般の人々と通信を行わない、また、いかなる情報も送信しない。
- サプライヤーの体験談を語る際は、企業広報部門の承認を得る。
- 個人のアカウントに当社を記載する際は、ソーシャルメディアのガイドラインに従う。詳細は第23頁を参照。
- メディアまたは一般の方から、当社について問い合わせがあった場合、広報部門に連絡する。



ソーシャルメディア

ソーシャルメディアを使用する際、常に賢明で思慮深くいること、また、ソーシャルメディアのポリシーを遵守する必要があります。オンラインでの発言や行動が当社や顧客、サプライヤー、同僚に損害を与えることがあってはなりません。詳細は、www.cooperstandard.comに記載のクーパー・スタンダードのソーシャルメディア方針を参照してください。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項:

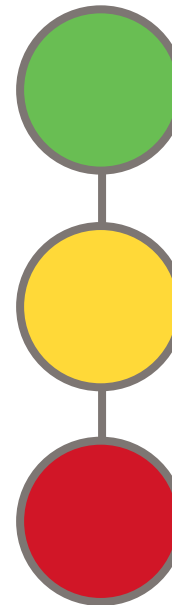
- 常にプロフェッショナルで、敬意を忘れない。
- 自らがオンラインで投稿することに各個人が単独で責任を負うことを忘れない。
- 当社のコンピューターを使用する際にプライバシーの主張はできないこと、および、当社はシステムおよびデバイス上のあらゆる活動を調査・監視する可能性があることを忘れない。
- 責任をもってソーシャルメディアを使用する。非難的または攻撃的な題材は禁じられている。
- ソーシャルメディアの使用は、仕事の妨げにならない場合、または非合理的な時間を取らない場合に限定されている。
- クーパー・スタンダードや当社の顧客、サプライヤーに関する機密情報または非公開情報を決して共有しない。他人のプライバシーを尊重し、他人の記録や文書を許可なくオンラインで共有しない。
- 職場以外でソーシャルメディアを使用する際、いかなる投稿も、当社の見解としての発言ではなく、いかなる方法でも当社の見解を代表するものではないことを、必ず明確にする。
- 従業員は、クーパー・スタンダードの名前でコメントしたり、あらゆるものを投稿する権限がないということを留意する。企業広報部門および指示された当事者のみが、当社公式のコミュニケーションツールに投稿する権限をもつ。クーパー・スタンダードのあらゆるソーシャルメディア・チャンネルも、企業広報部門により承認を受けなければならない。

ソーシャルメディア:定義・説明

当社の言う「ソーシャルメディア」とは、ソーシャルネットワーク、ブログ、コメント、チャットルーム、ウェブサイトを含む、あらゆるオンライン上のやり取りを意味します。当社の行動規範は、私たちが投稿する言葉や画像ならびに他者の投稿に対する返答やリアクションに適用します。

ソーシャルメディア: 敬意をもち、誠実に 注意深く

ソーシャルメディアを、責任をもって使用することは、投稿内容が周囲の人々にどう影響するかについて考えることを意味します。言葉が失礼、高慢、またはビジネスに不適切ではありませんか?機密・専有情報を思わず開示している可能性はありませんか?企業広報部門からの許可なしに、当社の名で公的な発言を行わないでください。



許可されること:共有しても良い

従業員個人のみに関する個人的なストーリー。

注意すること:共有する前に考える

当社、当社の顧客、サプライヤーまたは従業員に損害を与える可能性のあるストーリー。

会社の製品を着用している、あるいは会社の建物内にいる写真で、うっかり機密情報を共有する可能性のあるもの。

許可されないこと:決して共有しない

無礼または失礼な発言。

当社、当社の顧客またはサプライヤーに関する機密情報。

他の従業員またはサプライヤーに関する賃金以外の個人情報。

クーパー・スタンダードまたは第三者に属する知的財産。

製品品質

クーパー・スタンダードでは、品質はコアバリューのひとつです。当社製品のインテグリティは、私たち自身と私たちの成功にとって極めて重要です。当社は、顧客やビジネスパートナーに安全で高品質な製品を提供します。当社では、あらゆる連邦の、顧客の安全と品質に対する当社に適用される要件が確実に遵守されるようにするための、手順および検査をシステム化しています。当社では、自社製品およびサービスの品質を保証するサプライヤーと協力し、サプライヤーが当社の高い水準を維持する責任をもつとみなします。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- 職務責任に適用する要件および規制を理解し遵守する。
- あらゆる製品仕様に従う。
- 製造プロセスおよび品質管理手順を遵守する。
- サプライヤーの選択時には、常にインテグリティおよび製品の品質に対する当社のコミットメントを優先する。
- 製品またはサービスが適用法、手順または内部統制に準拠しないという懸念がある場合、率直に発言する。
- 偽造品を当社のサプライチェーンに入れられないために、最善を尽くす。
- すべての検査データが正確かつ完全であるようにする。



独占禁止および公正な競争

当社は、不当なビジネス慣行からではなく、当社のワールドクラスの品質と価値を通してビジネスを勝ち取ります。米国の独占禁止法など、顧客を保護し、市場を競争的に保つための多数の法規制が、世界中に存在します。これらの法律は複雑で、国によって様々です。当社は業務を行う場所がどこであっても、これらの法律を常時遵守し、サプライヤーも同様に遵守することを期待します。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- 必要かつ法律で認められた理由による限られた状況を除き、当社競合者の従業員への連絡を避ける
- 価格または価格関連情報、入札またはオファーに関する情報、市場の分割または割当て、あらゆる第三者との商取引に関して、決して競合者と話し合いを持たない。
- 以前競合会社に勤務していた従業員の非開示契約を守る。
- 競争に制約を与えかねない合意を決して結ばない。
- 競合者に関する情報の収集は、決して贈収賄や窃盗を通してではなく、正当なチャンネルを通して公正に行う。
- 顧客または競合者でもあるベンダーとの取り決めを行う際は、法務部からのガイダンスを求める。
- 事業者団体会議に出席する際は、競争法に関する規則およびポリシーを特に考慮する。
- 競合者から何らかの合意の締結を持ちかけられた場合、法務部に連絡する。

禁止された合意 — 定義・説明

禁止された合意とは、公正な競争の制約あるいは国際協定またはインテグリティに対する当社の取り組みの違反を狙うものです。以下が含まれます：

- 価格の設定または維持に対する合意
- 特定の顧客にまたは特定の地域や製品ラインで誰が販売できるかに関する合意
- 価格設定条件またはその他の販売条件に関する合意
- 特定のサプライヤーや顧客と取引を行わない合意。



謝礼および接待

クーパー・スタンダードでは、適切な贈答品や接待が、より良いビジネスの関係を築くのに役立つと認識しており、当社の従業員が常識と分別をもって機会を利用することを期待しています。贈答品の受渡や接待により、健全で客観的な経営判断をする私たちの能力が損なわれることがあってはなりません。また、損なわれるように見えることすらあってはなりません。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- 経営判断に影響を与えるための贈答品を渡さない。あなたの経営判断に影響を与えようとしていると疑わしく思う場合、贈答品を受け取らない。
- 当社のポリシーを遵守して、あらゆる贈答品について経費報告書に記録する。
- 贈答品を辞退することに気まずさを感じ、贈答品を断ることで相手の気を悪くすると心配になる場合、スーパーバイザーに相談する。
- ある贈答品または接待が適切かどうかよくわからない場合、必ずスーパーバイザーに尋ねる。
- 贈答品や接待が以下の条件を満たすことを留意してください：
 - 一般に認められたビジネス慣行と整合性がとれている
 - 正常な価格である
 - 不適切でない
 - 頻繁に行わない
 - 要求されたものでない
 - 現金または現金同等物の形を取らない
 - 贈り物が公に開示された場合でも、受取人や当社が困らない

適切な贈答品を許可する

許可されること：以下の贈答品は一般に認められている：

- 商談を行う際の、妥当な値段の食事
- ペン、マグ、カレンダーなどの販促用アイテム
- 従業員の間でシェアするための食品（ギフトバスケット、クッキーの詰め合わせなど）
- 休暇や特別な機会を記念した、小型のフラワーアレンジメント

注意すること：以下の贈答品は一般に認められない：

- 完売したコンサートやプレーオフのスポーツイベントの高額なチケット
- ワインのボトルを詰めたバスケット
- 顧客のための、または、顧客同伴の贅沢な週末旅行

許可されないこと：以下の贈答品は絶対に認められない：

- 現金またはギフトカード、融資や株式のような現金同等物
- 高価な贅沢品（デザイナーブランド、スポーツ用具、リキジュールなど）
- 長期の旅行または外出
- 不適切とみなされかねない接待
- 受取人の贈答品ポリシーに違反する贈答品または接待

贈収賄および腐敗防止

クーパー・スタンダードでは、汚職行為は許されません。当社では、どこで誰と取引を行う場合でも、賄賂を申し出たり、受け入れたりすることはありません。このことは世界中の当社従業員、サプライヤーおよび当社の代理で取引を行うあらゆる業者にあてはまります。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- 取引上の意思決定に影響を与えたり、取引を獲得または維持したり、不公平な利益を確保する目的で、決して支払いを申し出たり許可したり、またはその他の価値のある物品を提供したりしない。
- サプライヤーまたは顧客から、個人的に現金または現金同等物を決して受け取らない。
- 当社の従業員が、サプライヤーとの関係を決して個人的な利益のために使用しないようにする。
- クーパー・スタンダードが直接雇用していない社員ではない代理人を含め、当社に関係する業者の行動に対し当社が責任を問われることがあることに留意し、監督する。
- あらゆる取引や支払いを虚偽なく正確に記録する。支払いを隠したり、隠蔽を試みない。
- 政府役員や職員への対応にあたっては特殊なルールが適用されることを念頭に置き、このような場合、法務部にアドバイスを求める。

ファシリテーション・ペイメント：定義・説明

ファシリテーション・ペイメントとは、下位の政府役員に対し、製品の通関や許可、ライセンス、その他の公式書類の取得など、日常の特定の業務職務の迅速化・簡易化するために支払う少額のお金です。

クーパー・スタンダードでは誰かの生命に危険があるときなど、稀な状況を除き、これらの支払は禁止されています。そのような場合には、直ちに当社の最高コンプライアンス責任者またはグローバル倫理・コンプライアンス委員会に報告してください。ファシリテーション・ペイメントは、最高コンプライアンス責任者からの書面による事前承認なしではできません。



贈収賄：注意事項

贈収賄とは、有利な取引上の成果を得るために、意思決定に影響を与えるような、また成果の報酬として価値がある物を受け渡す、または提供することと定義されます。当社では常に、贈収賄に見て取られそうなあらゆる行為を回避します。それは当社の代理として何らかの資格で業務を行う第三者が取る行為も含まれます。

第三者と業務を行っている場合は、以下のような贈収賄の警告兆候に注意してください：

- 顧客または見込み客との個人的なつながりがあるという証拠
- 個人的な利益を隠していると疑われる不明瞭な支出
- 説明できない（または説明に苦しむ）「手数料」または「マーケティング料金」の増額
- コンサルタントや請負業者等を増員する際、職務内容について明らかな記述がない場合
- 地域の慈善事業またはコミュニティ（学校、公園など）への貢献

遵守は皆様にかかっています。上記または当社規範が規定するその他違反を見かけた場合、倫理報告リソースのいずれかにご連絡ください。



貿易統制

世界中どここの政府も、当社のような会社が、国境を越えた商品やサービスの購入および販売の方法を規制しています。当社は多くの国で運営しているため、当社およびサプライヤーは、各地で輸入、輸出、および関連活動に関する規則を理解し、遵守する必要があります。

これらの規則は複雑で急速に変化する可能性があり、しかも国によって異なります。これらの規則の違反は、当社および当社の従業員に対する罰則につながる可能性があります。さらには当社の代理で業務を行う業者もまた、これらの規則に従わなければならないことを覚えておくことが重要です。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- 国境を越えて商品やサービスを移動させる業務に従事する際、輸出入に関連する規則を理解する。
- 政府当局に提出するあらゆる情報が必ず虚偽なく正確であるようにする。
- 米国政府から制裁を受けている国と取引を行わない。
- 取引を行えない相手先を記載した「禁止相手先」のリストを常時把握する。
- 契約書、購入オーダー、船積書類に反ボイコット法の違反となるような言葉を使用しないよう注意する。そのような言葉が記載されている場合、直ちに法務部に報告する。

貿易統制：定義・説明

輸出入の統制：当社の製品、サービス、技術の輸出入に関して、数多くの法規制や制約が存在します。軍隊組織で使用される可能性のある製品には特殊な制約が適用します。

反ボイコット法：米国では、政府がボイコットと認めない場合、当該国に対するボイコットの支援は違法とされています。

経済制裁および輸出入の禁止：私たちが勤務する米国およびその他の国の法律では、特定の国々および一部個人との取引を違法としています。あなたが制約された人物または国と取引している可能性がある場合、直ちに法務部に問い合わせてください。



インサイダー取引

インサイダー取引は法および当社のポリシーで固く禁じられています。クーパー・スタンダードまたは当社のビジネスパートナーについて、非公開かつ当社の株式に関する投資意思決定を行う上で重要になる情報を得ることがあるかも知れません。そのような情報に基づいて株式の売買を行うことは違法です。そのような情報に基づいて、他者にアドバイスを行うことも違法です。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項:

- インサイダー取引法および当社のポリシーを理解し、各従業員にどのように適用するかを学ぶ。
- 重要な非公開の情報を取得している場合、株の売買を行わない。
- 重要な非公開の情報に基づき、アドバイスを与えたり、株式の売買を行うよう勧めたりしない。



重要な情報:定義・説明

重要な情報とは、正当な投資家が株式を買うか、売るか、保留にするかを決定する際に重要と考えられるあらゆる情報です。これは以下の情報を含みます:

- 年次または四半期の財務実績および将来の収益/パフォーマンスに関するガイダンスや見通しを含めた、未公開の収益に関する情報
- 大規模な技術発展
- 売上高の著しい変化
- 大口の顧客、サプライヤーまたは製品プログラムの新規参入または喪失
- 未決定あるいは提案された大規模な合併、買収、事業分割、公開買い付け、または合併事業
- 経営幹部の交代
- 未決定あるいは提案された大規模な資産の購入
- 大規模な紛争の展開
- リストラまたはレイオフ
- 監査役の変更
- 計画された株式の分割または配当

特定の情報の重要性に関して疑問がある場合、法務部にお問い合わせください。証券取引ポリシーも参照してください。

インテグリティが グローバルコミュニ ティにおける起動力です

- 慈善寄付
- 周辺環境への配慮
- 強制労働および現代の奴隷制
- 政治参加



慈善寄付

クーパー・スタンダードでは、当社のコアバリューのひとつに、コミュニティのパートナーであることが挙げられます。当社では、私たちが就労し、生活するコミュニティを支援するという強い希望と責任感を起動力としています。当社は責任のある企業市民として、当社の財団を通して、登録された慈善団体に寄与します。クーパー・スタンダード財団は慈善委員会および評議会が運営を担います。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- 慈善寄付が、いかなる方法においても、決して特定の購入または誓約に関連するものでないようにする。
- すべての寄付が必ず倫理的かつ責任をもって行われるようにする。
- 寄付が、特に児童向けの慈善事業、教育、健康、ウェルネス、およびコミュニティの活性化といった分野で、当社の従業員が就労し生活するコミュニティの支援のために確実に利用されるようにする。

周辺環境への配慮

クーパー・スタンダードでは、インテグリティが、私たちと働くチームだけでなく、私たちが置かれたコミュニティや自然環境を尊重する推進力となっています。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- 職場に適用される環境、健康、安全面での法律を学び、理解する。
- 当社のベンダー、サプライヤー、請負業者が必ず安全に責任をもって職務に従事し、サプライヤーの行動規範に従うように努め、取り組む。これは教育とトレーニングの提供により実現可能となります。
- 必要に応じて合理的な原産国調査 (RCOI) を行い、当社製品中の鉱物が信頼できる先から調達されていることを確認する。
- 法律および社内ポリシーを遵守し、同僚にも遵守するよう勧める。



強制労働および現代の奴隷制

クーパー・スタンダードでは、当社の事業およびサプライチェーン全体で、児童就労および人身売買を含むあらゆる形の強制労働および現代の奴隷制を禁止します。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- 当社のあらゆる商取引においてインテグリティをもって行動し、ポリシーや管理体制を敷くことで、当社の商取引・取引関係において強制労働がどこにも起こらないことを確実にする。
- 結社の自由および団体交渉権を支援し、当社のサプライヤーにも同様の姿勢を期待する。
- サプライヤーおよびビジネスパートナーとの契約の際は、必ずいかなる種類の強制労働も禁じる条項を含める。
- これらの関係を監視し、おかしいと思えることは直に発言する。

政治参加

当社は従業員が選挙登録し、問題について見識を得ることで政治のプロセスに参加するよう奨励します。各従業員はそれと同時に、クーパー・スタンダードでの職務から政治的活動を切り離しておかなければなりません。当社もまたアドボカシーおよびロビー活動を通して政治プロセスに参加し、あらゆる適用法を遵守します。

インテグリティおよび当社の規範による要求事項：

- 当社の代理で政治活動に従事する場合、企業広報部門から承認を受け、ロビー活動関連のあらゆる法規制を遵守する。
- 個人的な政治参加をクーパー・スタンダードでの業務とは別にし、それに関する政治的支援や寄付を求めない。
- 当社非公認の政治候補者、政党、団体やその他の政治理念を支援する目的で、当社の資金、施設・設備、その他のいかなる資産も利用してはならない。



インテグリティが 推進力となります

クーパー・スタンダードでは、私たち、会社として、そして個人としての成功は、インテグリティへの献身にかかっています。インテグリティは私たちがどのようにビジネスを行い、どのように同僚やビジネスパートナーと接し、そして世界中で人々がどのように私たちを見るかを定めています。皆様はこの行動規範に従い、規範に矛盾する行為を見た場合、率直に発言することで、ご自分の務めを果たすことができます。



倫理報告リソース

報告作成および質問・懸念がある場合は、当社の倫理報告リソースのいずれかに連絡してください。

- 皆様のスーパーバイザーまたはマネージャー
- 人事チームの各メンバー
- 法務部または倫理およびコンプライアンス課
(ethicsandcompliance@cooperstandard.com)
- グローバル倫理・コンプライアンス委員会の各メンバー
(www.cooperstandard.com/ethics)
- クーパー・スタンダード・インテグリティライン、ご希望の場合、匿名式* (www.CSIntegrityLine.com にて)

* 当社が運営する一部の国では、匿名式の報告が認められていない所があります。

当社の行動規範の遵守

クーパー・スタンダードでは、Integrity Drives Us (インテグリティがすべての起動力です)。当社のコアバリューへの取り組み、行動規範、ポリシーおよび、当社が運営する国の法規制は、競争優位性を有しており、それが当社の誇りでもあります。

会社のポリシーまたは法律に対する違反は、深刻な結果を及ぼす可能性があります。これらには最も重い雇用の終了を含む懲戒処分、および場合によっては民事または刑事責任を含むことがあります。当社では不当行為への対応策として、懲戒処分を申し渡す権利を保持します。すべての役員およびマネージャーが本ポリシーを施行する責任、および従業員に必ずその指針を理解、遵守させる責任を負います。すべての従業員、取締役、代理人がこのポリシーを完全に遵守する責任を負います。さらにはコンサルタント、代理店、サプライヤー、ビジネスパートナーを含む、当社の代理で業務を行う誰もが当社の行動規範を遵守することを期待します。このポリシーの解釈については、最高コンプライアンス責任者が最終的な責任を負います。